

スタートカリキュラム																							
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
ステージ	V			VI			VII			VIII													
育つてほしい児童の姿(ねらい)	<b>知識及び技能</b> 小学校の生活のルールや学習の仕方を理解し、楽しく生活する <b>思考力・判断力・表現力等</b> 小学校の学習や活動に取り組む中で、気付いたことを発表する <b>学びに向かう力・人間性等</b> 自分でできることや新たな活動に、進んで取り組もうとする			<b>生活のリズムを身につけ、見通しをもって学習や活動に取り組む</b> <b>友達と考えや気持ちを話し合ったり聞き合ったりする</b> <b>学習や生活の目標に向かって、進んで自分の力を発揮しようとする</b>			<b>様々な活動や人々に关心をもち、関わることのよさや楽しさが分かる</b> <b>自分の思いを話したり書いたりして表現する</b> <b>友達と互いに励まし合いながら、主体的に学習や活動に取り組もうとする</b>			<b>大きくなったこと、できるようになったことなど、自分の成長に気付く</b> <b>考え方や気持ちを多様な方法で伝え合ったり、振り返ったりする</b> <b>成長を確認し、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとする</b>													
主な活動 連携活動																							
4つの承認・あいさつ																							
単元構成	【せいかつタイム】 健康な心	身の回りの整理整頓やみんなですべきことを確実に行う。	<b>がっこうだいすき(生)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のきまりを知ろう(学)</li> <li>・学校山であそぼう(生)</li> <li>・支度をしよう(裁)</li> <li>・うじのしかた(学)</li> <li>・楽しい給食(学)</li> <li>・避難の仕方を知ろう(学)</li> <li>・学校大好き(道)</li> <li>・気持ちのよい生活(道)</li> <li>・教室やトイレの使い方を覚えよう(裁)</li> </ul>			<b>係をきめよう</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の日のすごしかた(学)</li> <li>・係をきめよう(学)</li> <li>・よいこととわるいこと(道)</li> <li>・どうしてこうなるのかな(道)</li> <li>・あかるいあいさつ(道)</li> <li>・なかよくね(道)</li> </ul>			<b>じぶんでできるよ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分でできることをしよう</li> <li>・係をきめよう</li> <li>・今年のめあて</li> </ul>			<b>もうすぐ2ねんせい</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生を迎える準備</li> <li>・いいこといつをしよう</li> <li>・1年生</li> <li>・できるようになった</li> </ul>											
	規範性・範囲性意識	学校のきまりを知り、守って生活する。	<b>虫歯のよぼう</b>			<b>きんのの</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと友達となかよくなろう</li> <li>・かぞくとおはなし</li> <li>・いきているって</li> <li>・やめなさいよ</li> </ul>			<b>はしのうえのおおかみ</b>			<b>みんなが使う場所だから</b>											
	社会生活	場に応じた挨拶をしたり、いろいろな人に挨拶をしたりする。	<b>たのしくすごそう</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで遊ぼう(裁・体)</li> <li>・鬼遊び(体)</li> <li>・リズム遊びをしよう(音)</li> <li>・歌っておどろう(音)</li> <li>・かきたいものなあに(図)</li> <li>・いちねんせいになって(学)</li> </ul>			<b>きれいにさいてね</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たねをまこう</li> <li>・ト作り</li> <li>・せわをしよう</li> </ul>			<b>たねをとろう</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たねをとろう</li> <li>・朝顔プレゼント</li> </ul>			<b>2学期の反省</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい夏休み</li> </ul>											
	自立心	日課を知り、それに合わせて自分のことは自分で行う。	<b>たのしいあきいっぽい</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校山で秋をさがそう</li> <li>・公園で秋をさがそう</li> <li>・葉っぱや実で遊ぼう</li> <li>・秋のことを伝えよう</li> </ul>			<b>いきものとなかよし</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虫をさがそう</li> <li>・虫となかよくなろう</li> </ul>			<b>ふゆをたのしもう</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校山で冬を探そう</li> <li>・外で遊ぼう</li> <li>・雪や氷で遊ぼう</li> <li>・冬のことを伝えよう</li> </ul>			<b>6年生を送る会について(行)</b>											
	【なかよしタイム】 自然生命	いろいろな活動や、友達とのかかわりを通して、のびのびと生活する。	<b>たのしき</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ともだちと学校をたんけんしよう</li> <li>・学校にいるひととなかよくなろう</li> <li>・学校でみつけたことを伝えよう</li> </ul>			<b>なつがやってきた</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭で草花や虫をさがそう</li> <li>・水で遊ぼう</li> <li>・なつのことを伝えよう</li> </ul>			<b>運動会を楽しもう(行)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会を楽しもう(行)</li> <li>・がんばろう音楽発表会</li> </ul>			<b>みんなみんなありがとう</b>											
	伝言葉い	友達や先生に、自分の気持ちや言いたいことを伝える。	<b>かぞくとおはなし</b>			<b>たのしいあきいっぽい</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校山で秋をさがそう</li> <li>・公園で秋をさがそう</li> <li>・葉っぱや実で遊ぼう</li> <li>・秋のことを伝えよう</li> </ul>			<b>昔話「たぬきの糸」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔話「たぬきの糸」</li> <li>・遊び運動遊び(体)</li> </ul>			<b>1年生の思い出をわかりやすく書く</b>											
	協同性	友達と協力して一緒に活動する楽しさを味わう。	<b>なつがやってきた</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校庭で草花や虫をさがそう</li> <li>・水で遊ぼう</li> <li>・なつのことを伝えよう</li> </ul>			<b>思いや考えたことを2・3文で伝え合う</b>			<b>音読劇「くじらぐ」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読劇「くじらぐ」</li> <li>・対象について見つけたことを絵と簡単な文で紹介する</li> </ul>			<b>跳の運動遊び(体)</b>											
	思考力	学習課題を解決するために、いろいろな方法を試したり、考えたことを友達と伝え合つたりする。	<b>国道生算他</b>			<b>音読劇「おおきなかぶ」</b>			<b>音読劇「くじらぐ」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読劇「くじらぐ」</li> <li>・対象について見つけたことを絵と簡単な文で紹介する</li> </ul>			<b>物語文「ずっと、ずっと、大きだよ」</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語文「ずっと、ずっと、大きだよ」</li> <li>・説明文「どうぶつの赤ちゃん」</li> </ul>											
	【まなびタイム】 形数標識	文字を書いたり読んだりし、10までの数について、書き方、読み方、意味、順序が分かる。	<b>10までのかず(算)</b>			<b>簡単な足し算・引き算(算)</b>			<b>足し算</b>			<b>20より大きいかず</b>											
	感性表現	自然や人とのかかわりを通して、心が動かされたことを絵や言葉で表現し、友達と伝え合つ。	<b>走の運動遊び(体)</b> <b>かけっこ・リレー遊び(体)</b> <b>ちよきちよきかざり(図)</b> <b>校歌(音)</b> <b>はくをかんじとろう(音)</b> <b>すなやつちとなかよし</b>			<b>時計の仕組み</b>			<b>引き算(算)</b>			<b>長さ・かさ・広さの比べ方</b>											
指導上の配慮事項																							
<b>多様性への配慮</b>																							
<b>指導上の配慮事項</b> <b>多様性への配慮</b>				<p>・15分単位の短い時間(モジュール)や2時間続きの活動を取り入れ、次第に45分間の学習時間に慣れていくように、柔軟な時間設定を行う。          ・各園での児童教育の様子や実態を生かし、児童が親しんできた生活リズムに配慮し、自由遊びができる「裁量の時間」を確保する。          ・生活科の学習を中心に、国語科・算数科・音楽科・国工科などの各教科を合科的に関連づけた学習を進め、互いの学習で得た学びが生かされる活動を計画する。  <b>生活科の学習について</b>は、物的環境への対応、人的環境への適応などに配慮する。出身園から少人数で入学した児童が安心して生活できるように「ともだちをふやそう」の活動を工夫する。          ・指導者がすぐにやり方を教えてしたりするのではなく、児童に「園はどうしているのか」「どうすればいいのか」を尋ねて話させ、経験を生かせば新たな活動や学びも安心してできることを実感させる。          ・各学年の児童や教職員が、1年生の学習活動に興味・関心をもつたり関わったりすることで、学校全体で1年生を見守っていく体制をつくる。  <b>日課やきまりについて</b>は、文字、絵、写真などで視覚に訴える掲示物を工夫することで、新しい環境に早く適応できるようにする。</p>								<b>運動会や交流会などの行事への取組をとおして、達成感を味わわせ自信を持たせる。</b> <b>園児との交流活動では、自分たちが経験したことを生かして、園児に喜んでもらうための活動を考え、実行できるように励ます。</b> <b>「学習課題の確認」「自分で考える」「ペアやグループ、クラス全体での交流」「まとめとふりかえり」という学習サイクルを身につける。</b> <b>課題解決を助ける思考ツールを段階的に取り入れる。</b> <b>ICTに触れ、学習への活用ができるように準備を始める。</b>			<b>児童が1年間の自分の成長に気づき、自分のよさを実感できるように、児童の作品やカード、写真などを用意する。</b> <b>自分たちの成長を支えてくれた6年生や見守り・学習のボランティアへの感謝の気持ちを伝える活動を考えさせる。</b> <b>新1年生を迎える準備をとおして、進級への喜びや自覚をもたせる。</b> <b>「くらべる」「ならべる」「りゆう・わけ」「分ける」などの思考スキルを身につけて自分の考えを深めさせる。</b> <b>ICTを使った学習ができるようになり、家庭学習でも活用ができるようにする。</b>								
<b>家庭との連携</b> <b>連携活動</b>				<p>・授業参観では、スタートカリキュラムによる学び・生活の様子を見てもらう。          ・1週間ごとに学年通信で学習の予定や児童の様子を伝え、保護者が学校生活の見通しを持ち、安心できるようにする。  <b>家庭訪問や個別面談などで、保護者の願いを聞いたり児童の様子を伝えたりする。</b></p>								<b>懇談会等で児童の成長を伝え、家庭でもしつかりほめてもらう。</b> <b>持ち帰った学習の成果物を見て、賞賛の言葉をかけてもらう。</b>											
メディアについて考える日																							
<b>メディアについて考える日</b>				<p>・家庭学習のねらいや方法について学年通信や懇談会等で丁寧に伝え、見届けや励ましへの協力を依頼する。</p>								<b>就学時健診</b> <b>メディアについて考える日</b>											

# 南の丘学園 幼保小のかけ橋期のカリキュラム(令和7年度版) 学園教育目標:「夢に向かい 自分らしさを生かして ともに輝く子」の育成

アプローチカリキュラム(5歳児)																
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
ステージ	I		II			III				IV						
幼児の発達	新しい環境の中で自分たちなりに遊びや生活を進めていくうとする時期		友達とのつながりを深め思いを伝えながら遊びを進める時期			共通の目的に向かって試行錯誤したり協力したりしながら活動に取り組み達成感を味わう時期				自分たちで遊びや生活を進める中で、互いの良さを生かし合い充実感を味わう時期						
育つてほしい幼児の姿(ねらい)	年長になった喜びと意欲をもって生活する		気持ちよく生活するために必要なことに気付き、自分で取り組む				就学に期待をもち、自信をもって生活する				思考力・判断力・表現力等の基礎					
学びに向かう力・人間性等	考えたり、試したりして友達と遊ぶことを楽しむ		好奇心や探究心をもって身近な事象に自分から関わる			目的に向かって、実現するための方法を考えて工夫して遊ぶ				友達と意欲的に遊びに取り組み、協力してやり遂げる楽しさを味わう						
主な活動	友達と体験を積み重ね、物事にじっくり取り組む				友達と共に遊ぶ良さを味わい、関わりを広げる				友達と一緒に遊びを楽しむ							
連携活動	進級・新しい生活の始まり				運動遊びを通して				表現活動を通して							
4つの承認・あいさつ	泥・水遊び・プール遊び				自然に触れて				正月遊び							
連携活動	泥・水遊び・プール遊び				自然に触れて				正月遊び							
知識及び技能の基礎	①健康な心と体	進級した喜びを感じ、新しい環境で意欲的に生活する (知)①②③④	水の怖さを知り、安全に楽しく遊ぶ (知)①②③④⑤⑥	いろいろな遊びの中で十分に体を動かす (知)①④⑦⑧⑩	園外保育などの経験を通して、公共の場でのマナーを学ぶ (知)①②③④⑤⑧	友だちと力を合わせて取り組むためにそれぞれの役割を果たす(知/学) ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	かるたやすごろくで遊び、数や文字に興味や関心を持つ (知/学)②⑥⑧⑨⑩	自分の事は自分で行き、小学校への憧れを持って生活ができる (知/思)①②③④⑤	子どもの経験させたい内容	②道徳性・規範意識の芽生え	身の回りを整える必要性がわかり、自分でできることは自分でできる (知)①②③④	繰り返し遊び込む中で、水や泥の特徴を感じ取り、遊びを深める (思/学)④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	力を合わせたり、競い合ったりすることで、友だちの良さに気づく (学)②③⑦⑧	やってみたいと思ったことに進んで取り組む (知/思/学) ①④⑥⑦⑧⑩	繰り返し取り組み、あきらめずにやり遂げる達成感を味わう (思/学)①④⑥⑦⑧⑩	自分の考えを伝えたり相手の話を注意して聞いたりし、気持ちに折り合いをつけながら生活しようとする (思/学)⑥⑦⑧⑨
思考力・判断力・表現力等の基礎	③社会生活との関わり	身の回りを整える必要性がわかり、自分でできることは自分でできる (知)①②③④	繰り返し遊び込む中で、水や泥の特徴を感じ取り、遊びを深める (思/学)④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	力を合わせたり、競い合ったりすることで、友だちの良さに気づく (学)②③⑦⑧	秋の自然に関心を持ち、取り入れて遊ぶ (思/学)⑧⑨⑩	したいこと・してほしいことを言葉で表現し、考えのまとまる楽しさを実感する (思/学)②③⑥⑦⑧	新しい気付きを取り入れて自分たちなりのルールを作り、遊びを発展させて楽しむ (知/学)④⑥⑦⑧⑩	自分の生活に関係の深い人に感謝の気持ちを持つ (思/学)①②⑤⑥⑩	力学・び人に間向性か等う	④自立心	身の回りを整える必要性がわかり、自分でできることは自分でできる (知)①②③④	きまりの大切さに気づき守ろうとする (知)①②③④	友だちと互いの思いや考えを伝えながら遊びを進める楽しさを味わう (思/学)⑥⑦⑧⑨⑩	友だちと共通の目的に向かい遊びを深め楽しむ (思/学)②⑤⑥⑦⑧⑩	ひとりひとりが大切な仲間であり、かけがえのない存在であることに気付けるよう良さを捉えて伝えていく。	
指導上の配慮事項	☆環境構成の工夫	☆やってみたい気持ちが実現していくような環境を構成する。 ☆文字や数字、記号など生活の中で身近に感じられるようにする。(当番表・片付け明示・誕生日表等) ○進級した喜びを十分に味わわせ、自信をもつて行動できるようにする。 ○生活の中で気付いたことをきっかけとして、自分たちで約束等をつくり出せるようにする。 ♡ひとりひとりが、園で自分らしく生活できるよう前年度の担任や家庭との連絡を密にしながら信頼関係を築いていく。	☆○自分たちで考え、やってみたいと思えるような場を多く設定してのなかで自分の力を十分発揮できるようにする。 ☆不思議に感じたことを共感し、調べて分かることの楽しさを感じられる場をつくる。(図鑑や絵本等) ○子どもの知っている知識や情報を活かし、関心を継続できるようにする。 ○子ども同士の意見のぶつかり合いや葛藤を大切にしていく。自分で乗り越えられるように見守ったり気持ちを支えたりする。 ♡個々の課題に向き合えるようそれぞれに合った見守りを心がける。	☆子どもの挑戦しようとする気持ちを受け止めた環境を構成する。 ☆グループでの取り組みの中で、一人一人が自己を発揮し、互いの良さや考えにふれて、協同して遊べるような機会を意図的に設ける。 ☆少し難しいことに向き合い、友達と一緒に工夫して乗り越えていく場をつくっていく。 ○目的が明確にもてるようになる。一人一人の頑張りをクラスの子どもに知らせ、良さに気付かせたり頑張りを喜び合ったりする。 ○関わりの中で互いの思いを理解できるように相手の言葉や表情、行動に関心を向かわせるようになる。 ♡ひとりひとりが大切な仲間であり、かけがえのない存在であることに気付けるよう良さを捉えて伝えていく。	☆一人一人が興味をもって、週や1日の見通しを分かって行動できるよう表示を工夫する。 ☆一緒に力を合わせて取り組んできたことや目的が達成されたことへの喜びが味わえるような生活をつくる。 ○自分たちで生活を進めている充実感を味わえるようになる。 ○共通の目的に向かって意見や考えがまとまる楽しさが実感できるようになる。 ♡お互いに認め合い、どの子も大切なクラスの一員であることを実感できるようにし、園生活の締めくくりをする。	・進級に対する不安への対応を図る ・年長として生活における1年間の見通しを知らせる	・自分の力で生活を進める大切さを伝え、励ます、見守るなどの連携を図る。 ・子ども同士間で起こった出来事については丁寧に知らせ、関わりの中の学びを知らせ、理解につなげる。	・遊びを通して様々な意欲が引き出されることを伝える。 ・友達との活動を通して協同性が育まれ小学校生活や学習の基盤となることを伝えていく。	・就学に向けて生活習慣を園と家庭で見直し、身に付けていく生活を促す。 ・入学に向けて不安や疑問を解消するようになる。							
家庭との連携	連携活動	メディアについて考える日	就学時健診	メディアについて考える日	就学説明会	メディアについて考える日										